

一般会計当初予算(案)の概要

一般会計の予算規模

当初予算総額		比較	
平成31年度	平成30年度	増減額	増減率
千円	千円	千円	%
19,740,000	20,700,000	▲ 960,000	▲ 4.6

予算編成の考え方

- 1 平成31年度予算編成にあたっては、第2次平川市長期総合プランの将来像「あふれる笑顔 暮らし輝く 平川市」の実現のため、3つの基本目標を重点事項の基本とし、加えて「まち・ひと・しごと創生平川市総合戦略」が5ヵ年計画の最終年となることから、計画に掲げた施策の再点検を行い、目標を達成するために取り組む事業を重点項目として予算を優先配分しました。
- 2 市民体育館整備事業、平賀東小学校及び猿賀小学校の2校の改築事業が継続されていることなどから、普通建設事業費が高い状況が続いており、当初予算の規模としては過去最大であった前年度に次いで2番目に大きい規模となりました。

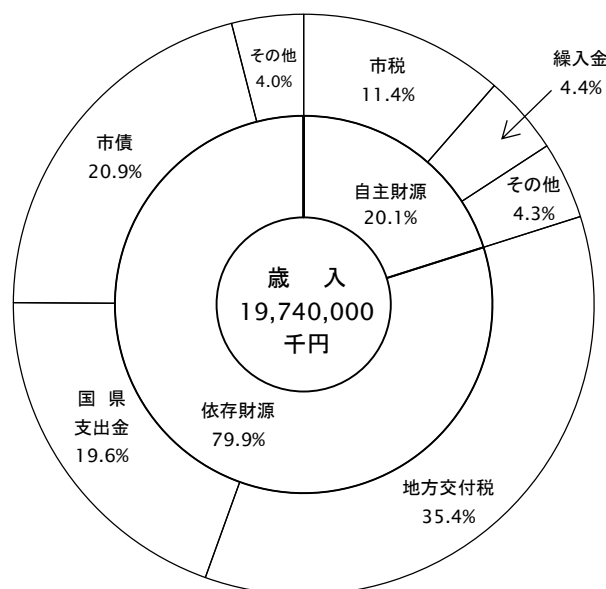
平成31年度当初予算の分析

(1) 歳入

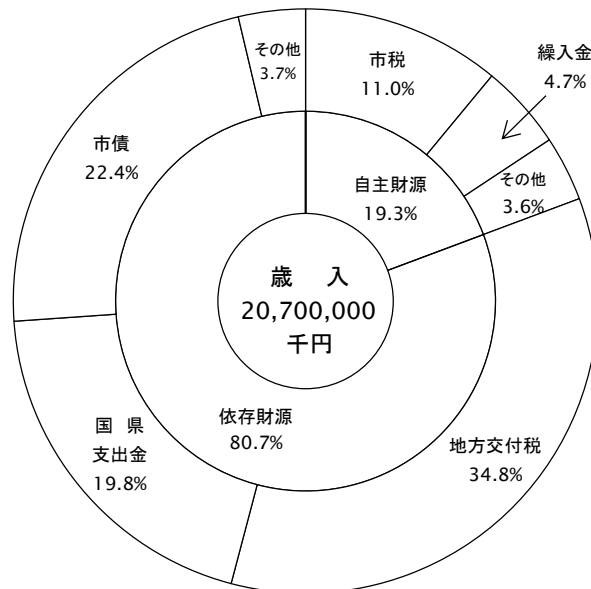
(単位:千円、%)

区 分	平成31年度当初予算額		平成30年度当初予算額		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減 (A)-(B)	増減率
自主財源	3,960,690	20.1	4,013,857	19.3	△ 53,167	△ 1.3
市 税	2,250,305	11.4	2,278,512	11.0	△ 28,207	△ 1.2
分担金及び負担金	16,566	0.1	25,114	0.1	△ 8,548	△ 34.0
使用料及び手数料	104,733	0.5	105,824	0.5	△ 1,091	△ 1.0
財産収入	38,700	0.2	46,461	0.2	△ 7,761	△ 16.7
寄 附 金	200,001	1.0	100,001	0.5	100,000	100.0
繰 入 金	862,806	4.4	975,266	4.7	△ 112,460	△ 11.5
繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸 収 入	487,578	2.5	482,678	2.3	4,900	1.0
依存財源	15,779,310	79.9	16,686,143	80.7	△ 906,833	△ 5.4
地方譲与税	210,000	1.1	210,000	1.0	0	0.0
利子割交付金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
配当割交付金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
株式等譲渡所得割交付金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
地方消費税交付金	500,000	2.5	500,000	2.4	0	0.0
ゴルフ場利用税交付金	11,000	0.1	11,000	0.1	0	0.0
自動車取得税交付金	40,000	0.2	40,000	0.2	0	0.0
地方特例交付金	10,000	0.1	10,000	0.0	0	0.0
地方交付税	7,000,000	35.4	7,200,000	34.8	△ 200,000	△ 2.8
交通安全対策特別交付金	4,000	0.0	4,100	0.0	△ 100	△ 2.4
国庫支出金	2,528,300	12.8	2,841,540	13.8	△ 313,240	△ 11.0
県 支 出 金	1,337,210	6.8	1,235,203	6.0	102,007	8.3
市 債	4,133,800	20.9	4,629,300	22.4	△ 495,500	△ 10.7
歳 入 合 計	19,740,000	100.0	20,700,000	100.0	△ 960,000	△ 4.6

【平成31年度】



【平成30年度】



市税は前年度並みの22億5,031万円を計上したほか、ふるさと納税による寄附金を2億円見込んでいます。地方交付税は、普通交付税において、地方財政計画や合併算定替えの段階的削減を反映させたことにより前年度比2.8%減の70億円としています。

市債は、市民体育館整備事業や小学校改築事業、防災拠点施設整備事業、礎ヶ関分署建設事業など普通建設事業債を37億8,380万円、臨時財政対策債を3億5,000万円とし、全体で前年度比10.7%減の41億3,380万円としました。

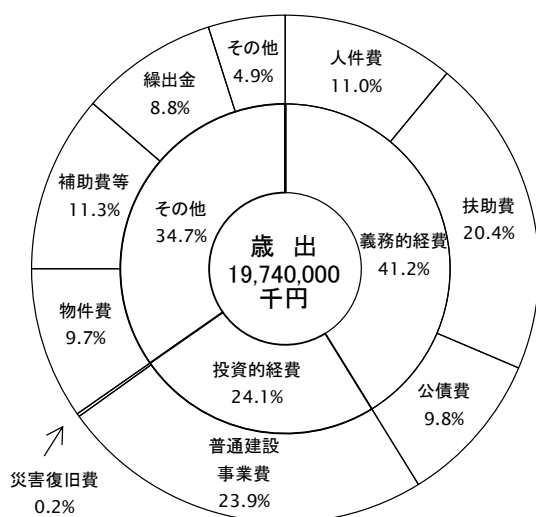
繰入金は、財源調整のための財政調整基金繰入金を8億6,281万円としました。

(2) 歳出 (性質別)

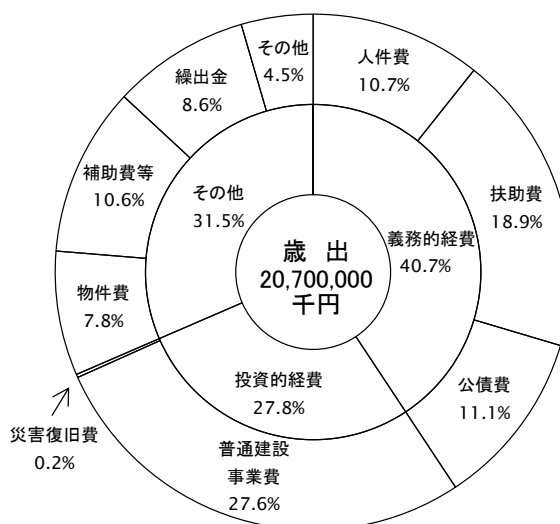
(単位:千円、%)

区 分	平成31年度当初予算額		平成30年度当初予算額		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減 (A)-(B)	増減率
義務的経費	8,147,931	41.2	8,441,631	40.7	△ 293,700	△ 3.5
人件費	2,190,709	11.0	2,229,405	10.7	△ 38,696	△ 1.7
扶助費	4,022,902	20.4	3,911,146	18.9	111,756	2.9
公債費	1,934,320	9.8	2,301,080	11.1	△ 366,760	△ 15.9
投資的経費	4,759,096	24.1	5,749,767	27.8	△ 990,671	△ 17.2
普通建設事業費	4,717,412	23.9	5,705,023	27.6	△ 987,611	△ 17.3
補助事業	446,303	2.3	2,413,695	11.7	△ 1,967,392	△ 81.5
単独事業	4,224,962	21.4	3,220,095	15.6	1,004,867	31.2
県営事業負担金	46,147	0.2	71,233	0.3	△ 25,086	△ 35.2
災害復旧事業	41,684	0.2	44,744	0.2	△ 3,060	△ 6.8
その他	6,832,973	34.7	6,508,602	31.5	324,371	5.0
物件費	1,904,405	9.7	1,647,171	7.8	257,234	15.6
補助費等	2,231,551	11.3	2,172,903	10.6	58,648	2.7
繰出金	1,745,096	8.8	1,775,854	8.6	△ 30,758	△ 1.7
その他	951,921	4.9	912,674	4.5	39,247	4.3
歳出合計	19,740,000	100.0	20,700,000	100.0	△ 960,000	△ 4.6

【平成31年度】



【平成30年度】



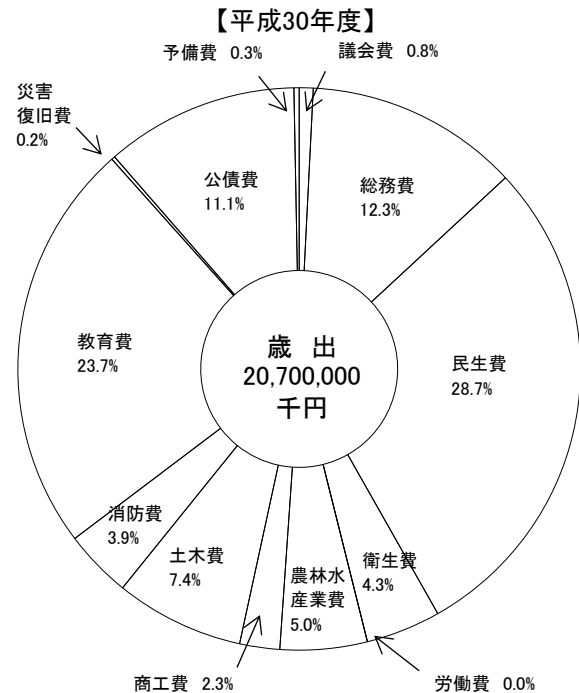
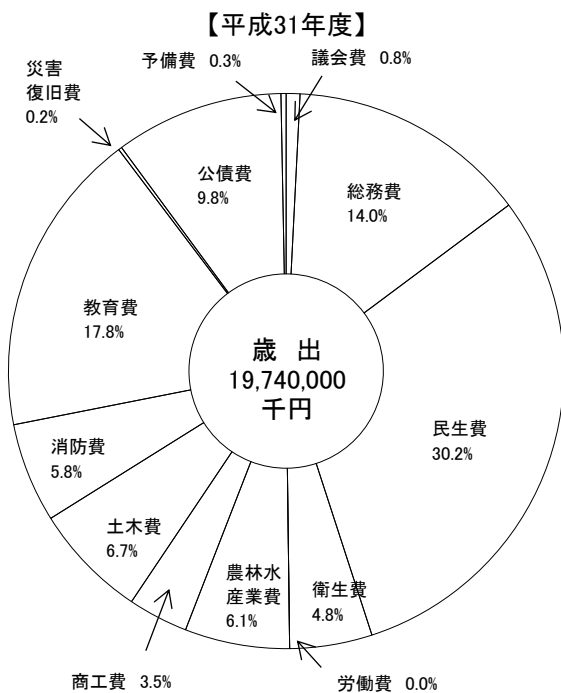
歳出構成比のうち、人件費・扶助費・公債費の義務的経費が41.2%を占めています。そのうち人件費は前年度比1.7%減の21億9,071万円、公債費は前年度比15.9%減の19億3,432万円としています。また、扶助費は施設型給付費や児童扶養手当の制度改正により、前年度比2.9%増の40億2,290万円としています。

投資的経費のうち普通建設事業費については、前年度比17.3%減の47億1,741万円としました。主な事業として、市民体育館整備事業16億7,138万円、平賀東小学校改築事業3億141万円、猿賀小学校改築事業2億9,029万円、防災拠点施設整備事業2億8,992万円、碓ヶ関分署建設事業2億7,754万円などを計上しています。

(3) 歳出 (目的別)

(単位:千円、%)

区 分	平成31年度当初予算額		平成30年度当初予算額		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減 (A)-(B)	増減率
1款 議 会 費	148,308	0.8	164,358	0.8	△ 16,050	△ 9.8
2款 総 務 費	2,755,253	14.0	2,541,394	12.3	213,859	8.4
3款 民 生 費	5,950,164	30.2	5,933,399	28.7	16,765	0.3
4款 衛 生 費	945,363	4.8	899,775	4.3	45,588	5.1
5款 労 働 費	40	0.0	51	0.0	△ 11	△ 21.6
6款 農 林 水 産 業 費	1,212,538	6.1	1,024,730	5.0	187,808	18.3
7款 商 工 費	697,983	3.5	500,216	2.3	197,767	39.5
8款 土 木 費	1,320,947	6.7	1,530,221	7.4	△ 209,274	△ 13.7
9款 消 防 費	1,150,073	5.8	801,464	3.9	348,609	43.5
10款 教 育 費	3,523,327	17.8	4,898,568	23.7	△ 1,375,241	△ 28.1
11款 災 害 復 旧 費	41,684	0.2	44,744	0.2	△ 3,060	△ 6.8
12款 公 債 費	1,934,320	9.8	2,301,080	11.1	△ 366,760	△ 15.9
13款 予 備 費	60,000	0.3	60,000	0.3	0	0.0
歳 出 合 計	19,740,000	100.0	20,700,000	100.0	△ 960,000	△ 4.6



民生費は歳出予算の30.2%を占め、59億5,016万円を計上しています。内訳は施設型給付費、児童手当、生活保護費、障害福祉費などの扶助費が38億9,910万円、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計などへの繰出金が14億896万円などとなっています。

教育費は市民体育館整備事業や平賀東小学校改築事業、猿賀小学校改築事業などにより歳出予算の17.8%を占め、35億2,333万円としています。

総務費は防災拠点施設整備事業や碓ヶ関総合支所・公民館移転統合改修事業により前年度比8.4%増の27億5,525万円となりました。

H31重点施策の主な事業概要

第2次平川市長期総合プラン

基本目標1. 魅力あるひとづくり

- ①病児保育事業【拡充】10,401千円
これまで病後児対応型として実施していたが、平成31年度からは病児対応型として子どもの状態に合わせた保育、看護を行う。
- ②特別支援教育支援員【拡充】10,114千円
肢体不自由や知的障がい、発達障がいなどの事由により特別な支援を要する児童・生徒をサポートする(2名追加配置)。
- ③トップアスリート陸上教室・水泳教室【拡充】3,672千円
トップアスリートを招いて市内小中高生を対象に陸上教室及び水泳教室を実施する。
- ④子ども医療費給付事業【継続】98,040千円
義務教育までの医療費の完全無料化を実施する。
- ⑤すこやか住宅支援事業【継続】20,000千円
移住者や市内子育て世帯が住宅を新築・購入した場合に要した費用の一部を補助する。(200千円～最大1,000千円)
- ⑥通級指導教室及び未就学児指導教室【継続】9,860千円
特別な配慮が必要な児童及び未就学児に対し、適応指導及び教育相談等を実施する。
- ⑦小中学校トイレ改修事業【継続】8,908千円
市内小中学校のトイレ(一部)の洋式化を図り、教育環境の充実を図る。
- ⑧地域創造おんかつ支援事業【継続】2,254千円
クラシック音楽公演を開催し、芸術鑑賞することで創造性豊かなひとづくりを図る。
また、小規模な演奏会を行い、アーティストに間近で触れ合うことで、感受性や創造性の向上を図る。
- ⑨平川市スポーツデー【継続】1,906千円
陸上競技場において、市民や市内企業勤務者が一堂に会するスポーツイベントを実施する。
- ⑩ひらかわ郷土芸能発表会【新規】474千円
先人から受け継いだ貴重な郷土芸能の継承に寄与するため、活動成果を披露する発表会を開催する。

基本目標2. 活力あるしごとづくり

- ①りんご黒星病被害果処理促進事業【新規】 1,369千円
りんご黒星病の被害果等の適正処理促進のため、収集・運搬の委託を行い、菌密度の低下と黒星病の蔓延防止を図る。
- ②グリーン・ツーリズム推進事業【新規】 220千円
グリーン・ツーリズムを推進するため、農業体験等宿泊者等を受け入れるために民泊業を営業しようとする者に対し、営業許可申請手数料について補助する。
- ③農業収入保険制度加入促進事業【新規】 1,949千円
平成31年1月から新たに始まった農業経営収入保険制度への加入促進を図るため、農家負担額の20%を補助する(青色申告を行っている方が対象)。
- ④平川牛サガリPR事業【新規】 589千円
食による地域活性化と観光消費額の向上を目的に、市民が好んで食べる「牛サガリ肉」に注目し、ご当地グルメ化を図る。
- ⑤水田樹園地畑転換整備事業【拡充】 6,972千円
国庫補助を受けて水田から果樹園への転換を図る農業者を対象に、植栽及び暗渠整備の国庫補助に1/4を嵩上げするとともに、次年度の新植に向けた客土の実施に対しても補助対象とし拡充する。
- ⑥りんごのふるさと応援事業【拡充】 7,400千円
ふるさと納税返礼品として人気の高いりんごの生産者に対する応援のため、産地維持に向けた取組みに対して補助する。苗木助成(1/3補助、上限700円、50本まで)、防風網張替(1/3補助)、簡易トイレ整備(1/3補助、上限100千円)に加え、作業場舗装整備(1/3補助、上限100千円)を補助対象とし拡充する。
- ⑦インバウンド推進事業【継続】 5,569千円
民間の宿泊施設や観光施設が行う外国人観光客の受入環境整備に対する補助のほか、多言語でのパンフレット制作、新たに整備されたサイクリングプログラムのPR、毎年2月に台湾台中市で開催されるランタンフェスティバルへのねぷたの出展などにより市の情報発信を行う。
- ⑧駅前通りにぎわい創出事業【継続】 3,000千円
平賀駅前、尾上駅周辺、道の駅いかりがせきにおいて、賑わいを創出するためのイベントを開催する。
- ⑨空き店舗対策事業【継続】 5,352千円
市内の中心商店街等の空き店舗を賃借して出店する中小企業者等を対象に、家賃の2/3(上限50千円/月、12カ月を限度とする)を補助するほか、店舗改装費の1/2(商業集積地域は上限1,000千円、それ以外は500千円)を補助する。
- ⑩平川あどの祭り開催事業【継続】 3,009千円
平川市に対する郷土愛を育むため、お盆時期に歩行者天国とねぷた運行を開催する。

基本目標3. 住み続けたいまちづくり

- ①インフルエンザ予防接種助成事業(13歳未満)【拡充】 1,762千円
対象者を従来の未就学児までから小学生分を拡大し、13歳未満までのインフルエンザ予防接種に係る費用を補助する。
- ②手話奉仕員養成事業【新規】 294千円
聴覚障がい者の社会生活の充実を図るため、手話奉仕員を養成する講座を開催する。
- ③保育体制強化事業【新規】 5,940千円
保育士等の業務負担の軽減を図り、保育人材を確保するため、保育に係る周辺業務を行う者を雇用する費用を補助する。
- ④シティプロモーション推進事業【拡充】 8,557千円
SNSをはじめとした市の情報発信機能の充実を図りながら、シティプロモーションに組み、市の知名度を向上させる。
- ⑤ピロリ菌検査事業【継続】 637千円
胃がん発症の原因とされるピロリ菌の無料検査を実施し、市民の健康増進を図る。
- ⑥民間宅地開発支援事業【継続】 36,037千円
市街化区域内及び市街化調整区域内で民間宅地開発を行う事業者に対して、道路及び側溝の整備に係る経費の一部を補助(1mあたり市街化区域46千円・調整区域23千円)する。
- ⑦空家対策事業【継続】 4,900千円
特定空家等又はレベル3以上の老朽危険家屋を対象に解体費用の1/2を補助する(上限500千円)。また、弘前圏域定住自立圏が運用する空き家・空き地バンクに登録された市内の空家を取得し改修する場合にその費用を補助する(上限300千円)。
- ⑧市民体育館整備事業【継続】 1,671,384千円
ひらかドーム隣接地に体育館を新築し、運動施設の充実と集約化を図ると共に、防災拠点施設として併用する。
- ⑨減塩普及事業【継続】 702千円
塩分測定器の配布と減塩の講座を行い、減塩の必要性の周知と意識向上を図る。
- ⑩木造住宅耐震リフォーム等促進支援事業【継続】 4,110千円
耐震診断により上部構造評点が1.0未満と診断された住宅のリフォーム工事や建替え工事を行う市民を対象に、工事経費の一部を補助(最大822千円)する。

合併特例債充当予定事業

①平賀農村環境改善センター大規模改修事業【新規】 257,411千円

外壁・内装、電気・冷暖房設備等の改修、屋根塗装工事ほか

②平賀東小学校改築事業【継続】 301,410千円

旧校舎解体工事ほか（H28～H31 総額2,010,053千円）

③猿賀小学校改築事業【継続】 290,286千円

校舎改築工事ほか（H28～H32 総額1,694,347千円）

緊急防災・減災事業債充当予定事業

①碓ヶ関分署建設事業【新規】 277,539千円

平川消防署碓ヶ関分署の新築工事ほか

②市民体育館整備事業【継続】 1,671,384千円

防災拠点施設としての市民体育館新築工事ほか（H30～H31 総額3,185,078千円）

③防災拠点施設整備事業【継続】 289,920千円

小和森多目的研修集会施設改築工事、新山地区集会施設改築工事

高木地区集会施設整備工事、長田地区集会施設改修工事ほか

特別会計・企業会計当初予算(案)の概要

1. 特別会計

(単位：千円、%)

区 分	平成31年度 予 算 額 (A)	平成30年度 予 算 額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
国民健康保険特別会計	3,629,300	3,614,176	15,124	0.4
介護保険特別会計	3,974,887	3,806,355	168,532	4.4
後期高齢者医療特別会計	285,406	290,999	△ 5,593	△ 1.9
診療所特別会計	246,010	294,637	△ 48,627	△ 16.5
学校給食センター特別会計	352,783	656,094	△ 303,311	△ 46.2
尾上地区住宅団地温泉事業特別会計	13,222	10,942	2,280	20.8
簡易水道特別会計	7,804	9,693	△ 1,889	△ 19.5
合 計	8,509,412	8,682,896	△ 173,484	△ 2.0

2. 企業会計

(1) 水道事業会計

収益の収入及び支出

(単位：千円、%)

区 分	平成31年度	平成30年度	増減額	増減率
収 入 (事業収益)	574,332	569,230	5,102	0.9
支 出 (事業費用)	458,876	477,382	△ 18,506	△ 3.9

資本の収入及び支出

区 分	平成31年度	平成30年度	増減額	増減率
収 入 (資本の収入)	1,997	9,947	△ 7,950	△ 79.9
支 出 (資本の支出)	38,268	113,337	△ 75,069	△ 66.2

(2) 下水道事業会計

収益の収入及び支出

(単位：千円、%)

区 分	平成31年度	平成30年度	増減額	増減率
収 入 (事業収益)	1,100,174	1,163,796	△ 63,622	△ 5.5
支 出 (事業費用)	1,010,728	1,025,375	△ 14,647	△ 1.4

資本の収入及び支出

区 分	平成31年度	平成30年度	増減額	増減率
収 入 (資本の収入)	231,662	232,613	△ 951	△ 0.4
支 出 (資本の支出)	659,966	709,912	△ 49,946	△ 7.0